

数値制御旋盤受験の皆様へ

(株)テクノスタッフの技能検定受験支援満点合格塾のご案内

国家技能検定「数値制御旋盤 学科・実技・実技ペーパー」対策講座

このセミナーは、国家技能検定 1・2 級機械検査職種の本年度の学科・実技試験対策として開講いたします。

弊社のセミナーは、大手訓練法人が開催される多くの受講者を対象とした画一的なセミナーでなく個人の能力や経験に応じた本目細かい内容で企画しています。

又、講師陣も特級技能士・高度熟練技能者・技能五輪選手OB、ものづくりマイスター等の検定制度を知り尽くしたパナソニック、コマツ、三菱電機、ダイハツOBで指導経験豊富な講師陣です。

このようなベテラン指導者が合格を目指して徹底的に支援します。是非ともご参加ください。

1. 申し込みの流れ

受講希望者・会社 よりお申し込み	テクノスタッフホームページより専用フォームで申し込み。 定員制のため定員になり次第締め切ります。
(株)テクノスタッフより 受講者宛て請求書発行	申し込み受付後受講費用の請求書を送りますので 1 週間以内に送金願います。
受講者受講費用 弊社銀行口座に入金	弊社にて口座への入金を確認いたします。 指定日までに入金がない場合はキャンセル扱いとします。
弊社より受講証 送付	入金が確認されましたらセミナー開催 2 週間前までに 受講票・テキスト等を送付いたします。
セミナー受講	受講者持参物は筆記用具、ノート、関数電卓、作業着です。 教材資料等は当日配布いたします。昼食は各自手配願います。

セミナーの開催中止、日程変更、会場変更などが発生した場合は、事前にお知らせします。
その場合は、何卒ご容赦願います。

2. 受講費用と研修の進め方

98,000 円 (税抜) 5 日間 (合計 30 時間)

3. 開催日

5 月 18 日 (土)・5 月 25 日 (土)・6 月 1 日 (土)・6 月 8 日 (土)・6 月 15 日 (土)

開講時間 9 時～16 時 (各 6 時間)

4. 開催場所

〒569-0835 大阪府高槻市三島江 2-6-2 「大阪匠塾」
阪急電車京都線「茨木市」駅より阪急バス「三島江」下車徒歩 5 分

(株)テクノスタッフ

機械、金型、電気、実装技術・技能伝承者集団 切削工具、測定工具、技能検定素材販売

〒569-0835 大阪府高槻市三島江 2-6-2 「大阪匠塾」

電話：072-648-4720 FAX：072-648-4721 携帯：090-7107-0270 (関本)

Eメール：info@tekunostaff.jp URL：http://www.tekunostaff.jp

5. カリキュラム&タイムスケジュール予定 (内容は検定概要に沿い変更する場合があります)

担当講師:テクノスタッフ

日	時間	講義内容
1 日 目	9:00	<p>オリエンテーション 数値制御旋盤実技・実技パーパ試験受験対策講座 1・2級 共通</p> <p>1. セミナーのスケジュール・注意事項の説明</p> <p>1) 数値制御旋盤検定試験実技・実技パーパ試験の概要説明</p> <p>2) 数値制御旋盤学科試験問題の概要と出題傾向</p> <p>2. 実技パーパ試験問題過去問題解説 1級直近3年分</p> <p>1) 形状、加工方法から考えた切削時間の算出(基礎数学) 三角関数、三平方の定理</p> <p>2) 座標軸の計算(基礎数学)</p> <p>3) 数値制御旋盤加工工程設計・フローチャート作成</p>
		<p>昼食</p> <p>4) 工業規格(JIS)で規定の形状記号の説明・工具の破損、損傷、他についての説明</p> <p>5) NCプログラムに関する説明・各種Gコード・固定サイクル・各種Mコード</p>
	16:00	<p>3. 実技パーパ試験問題の解説、解答、(解答の仕方、書き方、他)</p>
2 日 目	9:00	<p>1. 実技パーパ試験問題の解説、解答、(解答の仕方、書き方、他)</p> <p>1) 過去直近問題分実施・解答・解説</p>
		<p>昼食</p>
	14:00	<p>数値制御旋盤実技課題を中心に加工実践・分析・説明 1・2級 共通</p> <p>1. 実技課題プログラミング説明・工具・測定器準備説明(座学)</p> <p>2. 加工工程の説明・切削条件、加工時間の分析</p> <p>3. 実技課題作成準備・切削工具・バイト取付・テストカット</p>
16:00	<p>4. 実技課題のプログラム作成・作成に関する注意事項の説明</p>	
3 日 目 ～ 5 日 目	9:00	<p>実技課題を中心に実践加工及びポイントを習得</p> <p>1. 実技課題作成</p> <p>1) 加工段取りの説明・設備点検・チャック圧・マイクロメータの準備・作業姿勢・他</p> <p>2) 測定器具使用説明(マイクロメータ、内側マイクロ、デプス、シリンダーゲージ)設定及び測定</p> <p>3) 作業手順概要説明・プログラム入力・チェック・工具の設定・オフセット・図形チェック</p>
		<p>昼食</p> <p>4) 課題用生爪関する説明及び製作</p> <p>5) 実加工・機械の剛性確認・切削状態の確認・加工物の確認(条件変更等)</p> <p>6) 実技課題を繰り返し練習(ポイント説明・ポイントを習得)</p>
	16:00	<p>2. 課題の測定・測定についてのポイント</p> <p>3. 最終まとめ・合格するための、合格法を説明(最終日)</p>
<p>実施時間 9:00～16:00 / 昼食 12:00～13:00 とする</p>		

受講者持参物:筆記用具、関数電卓、テキスト、作業着